

つ他の為世産階級団体の連絡と意志の疎通を圖り、一方之に
ル必要なる調査研究を繼續し以て世産政正先に對する労働組
合の立場を明らかにせしむること。

早ま之れを爲す。

我等は非常なる決心を以て右に掲げたる條項を貫徹し如力
かしむべしとある所、之れ能く我等の同盟力にあらざれば我
一般労働運動の消長に懸ることも大なるを思ひ特に貴務
の重大を感し之を奮闘の力に示すべしとあらぬ。

大正十四年三月十日

日本労働総同盟第十四年全国大会

第394号

大正十四年三月十日

兵庫縣知事平塚廣義

内務大臣若槻禮次郎 殿
社會局長官高橋一 郎 殿
各廳府縣長官 殿

産業別懇親會開催ニ関スル件

目下神戸市ニ於テ開催中ノ日本労働総同盟大會ニ関シ
昨十六日大會第二日會議終了後題記懇親會開催ニ
トシテ前報ノ通り其ノ状況左ノ如シ
一 第一會場 市西相生町ニ自カニテシテ